

広報みはま

MIHAMA

Feb.2024

2

No.637

響き渡る極上の味
寒ブリ大漁

所得税の確定申告は

2月16日(金)～3月15日(金)まで

■ お問い合わせ先 敦賀税務署 ☎ 22-1010



国税庁LINE
公式アカウント
はこちら

【確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要です】
敦賀税務署では、確定申告会場の混雑緩和を図るため、時間枠が指定された入場整理券を発行しています。
入場整理券は、敦賀税務署にて当日配布するほか、国税庁の「LINE公式アカウント」から事前発行も行います。

所得税の確定申告は、毎年1月1日から12月31日までの1年間に生じた所得の金額と、それに対する所得税の額を計算し、申告期限までに確定申告書を提出して、源泉徴収された税金や不足を精算する手続きです。
申告が必要な方は、期間中に必ず申告書を提出してください。
●会場 敦賀税務署 4階
(敦賀市鉄輪町1-7-3・敦賀駅前合同庁舎)
●時間 午前9時～午後4時
※ご自身で作成された還付申告書は、1月から税務署で受付をしています。



スマホでの
確定申告は
こちら

■確定申告にはスマホやパソコンをご利用ください
確定申告には、お持ちのスマートフォンやパソコンでご利用いただけるe-Tax(電子申告)が便利です。
マイナンバーカード(※1)と次の①から③のいずれかの機器があれば、いつでも自宅から申告書等を提出できます。
①スマートフォン(※2)
②パソコンとスマートフォン(※2)
③パソコンとICカードリーダー(※1)
※1利用者証明用電子証明書の暗証番号(数字4桁)及び署名用電子証明書の暗証番号(英数字6文字以上16文字以内)が必要です。また、電子証明書の有効期限切れにご注意ください。
※2一部対応していない機種があります。

【メリット】
①スマートフォン専用画面で、入力がスムーズです。
②スマートフォンのカメラで、給与所得の源泉徴収を撮影すると自動で申告内容に反映されます。
③マイナンバーとの連携で、自動入力できる情報があります。
④還付金の振り込みが書面での提出より早くなります。

e-Tax さらに便利に使いやすく
国税電子申告・納税システム



国税庁
ホームページは
こちら



チャットボット
税務職員ふたば
はこちら

インボイス発行事業者の方へ

適格請求書発行事業者(インボイス発行事業者)の方は、基準期間の課税売上が1,000万円以下であっても消費税の申告が必要になります。

インボイス制度を機に、免税事業者からインボイス発行事業者となった事業者は、2割特例(※)の適用が可能です。

※令和5年10月1日から令和8年9月30日までの日の属する課税期間に係る消費税の申告に必要な仕入れ税額控除の金額の8割とすることができる特例

わたしの夢、語ります

岡 希美^{のぞみ}さん 美浜中央小学校 6年(興道寺)

かがやく美浜に

私の夢は、美浜町を有名な町にして、今よりも人口を増やし、賑やかな町にすることです。

美浜町は、私が生まれ育った町で、この町に恩返しがしたいと思っています。そのために、美浜町といえばこれ!というような有名な製品を作ったり、観光客を呼び込んだりして、美浜町に住んでくれる人をもっと増やしたいと思っています。

また、近隣にあるような大きなお店が美浜町にもできると、今よりも便利になって人口も増えると思います。

美浜町を人がいっぱいいる賑やかで輝く町に、また、みんなが暮らしやすいと感じる町にしたいです。



CONTENTS 目次 広報みはま2024年2月号

- 2 わたしの夢、語ります/表紙の写真/目次
- 3 所得税の確定申告は2月16日から3月15日まで
- 4 住民税(町県民税)の申告は2月16日から3月15日まで
- 6 美浜町20歳のつどい
- 8 みはまシナプスプロジェクト
美浜町公設塾「放課後教室サン」活動報告
- 10 美浜町人事行政の運営等の状況を公表します
- 13 美浜町のニュース
美浜町社会福祉協議会に福祉車両を贈呈 他
- 14 まちウォッチング
ペントアワード受賞報告/板の魚の儀/美浜町新春のつどい 他
- 16 美浜発電所の状況について
- 17 情報BOX
顔認証マイナンバーカード(暗証番号の設定が不要なカード)のお知らせ 他
- 23 ふるさと昔よもやま話142/文芸欄
- 24 すこやか放送局
- 26 ハートフル広場
はじめてバースデー/町人さん/慶弔/人口の動き/広報クイズ
- 28 くらしのカレンダー

- 表紙の写真 -



1月5日に、日向漁港で水揚げされた寒ブリです。

昨年12月から、寒ブリが大漁続きで、この日も約4,000匹が水揚げされました。

町では、美浜町漁業協同組合と連携し、日向で水揚げされた寒ブリの中でも厳しい基準をクリアしたものを「若狭美浜寒ぶり・ひるが響」としてブランド化しています。

申告受付は事前予約制です

町では、申告会場の混雑緩和や待ち時間短縮を図るため、申告受付を事前予約制で行います。下記の方法により、事前予約の上、ご来庁ください。皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

■事前予約方法

インターネット予約

予約ページのURL及び二次元コードについては、2月上旬ごろに町ホームページや行政チャンネル、チラシ等でお知らせします。

予約受付日時 2月9日(金)午前9時から3月15日(金)午後5時

※24時間予約可能です。予約ページへアクセスし、日時の指定、必要項目の入力を行ってください。



電話予約 ☎32-6702

期間中、どの日時でもご予約できますが、予約状況によってはご希望に添えない場合があります。

予約受付日時 2月9日(金)から3月15日(金)

※午前8時30分から午後5時(土、日、祝日を除く)



■申告受付時間

午前の部		午後の部		延長受付 (火曜日及び金曜日のみ)	
1	午前9時～	7	午後1時～	13	午後5時～
2	午前9時30分～	8	午後1時30分～	14	午後5時30分～
3	午前10時～	9	午後2時～	15	午後6時～
4	午前10時30分～	10	午後2時30分～	16	午後6時30分～
5	午前11時～	11	午後3時～	17	午後7時～
6	午前11時30分～	12	午後3時30分～	18	午後7時30分～

1枠30分で1名の申告を受け付けています。2名以上の申告をご希望の場合は、必ず人数分のご予約をお願いします。

例)夫婦2名がそれぞれ申告する場合、2名分(連続する2枠の合計1時間)を予約



住民税(町県民税)の申告は 2月16日(金)～3月15日(金)まで

■お問い合わせ先 町税務課(担当・大同) ☎32-6702

申告期間	会場	時間
2月16日(金)～3月15日(金) (土、日、祝日除く)	町役場 1階 町民プラザ	午前9時～正午
		午後1時～4時

- ※2月16日(金)に限り、税理士による申告指導を行います。(税に関する相談は受け付けておりませんのでご了承ください。)
- ※所得税の確定申告は、内容によっては敦賀税務署での申告となります。
- ※福井税務署(福井市春山1-1-54・☎0776-23-2690)では、2月25日(日)を閉庁日対応として、確定申告書用紙の配布や申告相談、確定申告書の收受及び納付相談を行います。

確定申告及び住民税(町県民税)申告受付
町では、2月16日から令和6年度住民税(町県民税)の申告受付を始めます。住民税(町県民税)申告が必要な方は、期間中に必ず申告を行ってください。

- **申告が必要な方**
令和6年1月1日現在、美浜町に居住し、次に該当する方
● 令和5年中に所得のあった方
● 所得がなくても町役場から申告案内の送付があった方
● 国民健康保険加入者等
● 所得が給与や公的年金だけで、支払者から支払報告書が提出されている方や、所得税の確定申告をされた方は、申告の必要はありません。
- **住民税申告の延長受付**
申告受付の時間内にお越しいただけない場合は、延長受付をご活用ください。
● 延長受付日
期間中の火曜日及び金曜日
● 祝日除く
● 延長時間
午後5時～8時
※受付は午後7時30分まで
● **国民健康保険 加入者の皆さまへ**
町が発行している「医療費通知書」には、10月診療分までしか表記しておりません。11月以降の医療費については、明細書の作成が必要となります。

- **【申告に必要なもの】**
● マイナンバーカード(カードを持っていない方は、通知書と運転免許証等の身分証明書)
● 令和5年分源泉徴収票(給与、年金)
● 収支内訳書、必要経費の領収書(営業等、農業、不動産)
● 社会保険料(国民年金保険料等)控除証明書
● 生命保険料、個人年金保険料、介護医療保険料、地震保険料、旧長期損害保険料等の支払証明書
● 医療費控除を受ける方は、医療費控除の明細書(領収書等)明細の分かるもの、医療費通知書
● 「医療費通知書」を添付する場合は「医療費控除の明細書」の記載を簡略化することができ、医療費の領収書保存も不要となります。
● 寄附金控除を受ける方は、寄附金受領証明書
● 町役場、敦賀税務署から申告案内の送付があった方は、送付された書類
● 利用者識別番号をお持ちの方は、番号が分かるもの

- **申告での注意点**
次に該当する方は、あらかじめ書類をご準備の上、申告をお願いします。
● 営業所得や農業所得のある方は、収入金額及び経費等をまとめて、収支内訳書を作成してください。
● 医療費控除を受ける方は、令和5年中に支払った医療費等をまとめて、医療費控除の明細書を作成してください。
※様式は町ホームページからダウンロードできます。
● **町役場で受付できない申告**
町役場の申告会場では、所得税の確定申告も受け付けますが、次に係るものについては、敦賀税務署での申告となります。
● 営業所得の青色申告
● 株式等の譲渡所得
● 土地、建物等の譲渡所得(公共事業によるものを除く)
● 初年度の住宅借入金等特別控除
● 損益通算、繰越控除



美浜中学校3年1組の皆さん



美浜中学校3年2組の皆さん



美浜中学校3年3組の皆さん



美浜町 20歳のつどい

対象者

年代▶平成15年度生まれ
該当者数▶72人

1月7日に、令和6年美浜町20歳のつどいがなびあすで行われました。

今年、20歳を迎えたのは、平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた72人の方々です。20歳のつどいには、色鮮やかな振袖や新しいスーツ等を着た若者たち62人が参加し、厳粛な雰囲気の中で式典が行われました。

式典では、戸嶋町長をはじめ来賓の方々から20歳を迎えた皆さんへお祝いの言葉が贈られ、その後、出席者を代表して20歳のつどい実行委員会実行委員長の大野馨大朗さん（金山）がこれまで立派に育てていただいた両親や地域の皆さま、ふるさと美浜町のために、それぞれの目標に向かって邁進していきたい」と答辞を述べました。

式典後には、出席者に美浜の良さを再確認してもらおうこと等を目的とした「ええとこやろ美浜P.P.M（※）」や20歳のつどい実行委員会主催のレセプションが行われ、出席者は美浜の良さを再認識したり、中学時代の恩師や旧友たちと近況報告等をしたりして、楽しいひと時を過ごしていました。（関連第27頁）

※町職員が町の魅力や取り組みをピンポイントメッセージとして伝える取り組み

interview ①20歳になって思うことを教えてください。②どんな大人になりたいですか。



良方 政人 さん（木野）

- ①責任の重みや親のありがたみを感じています。
- ②多様性を認め合い、さまざまな人と手を取り合っ、感謝の気持ちを忘れない大人になりたいと思います。



川口 亜多理 さん（河原市）

- ①久しぶりに友達や先生と再会して、20歳になったという実感が湧いてきました。
- ②夢だった看護師として働けるように勉強を頑張りたいです。

嶋田 友愛 さん（河原市）

- ①友達と再会して、改めていい友達に恵まれたと感じています。
- ②周りの人を大切にして、感謝の気持ちを忘れず、笑顔で過ごしたいと思います。



金田 透空 さん（山上）

- ①思っていたよりも気持ちは子どもですが、大人の階段を1段ずつ上がっていきたくと思います。
- ②周りの人に認められるような人になりたいと思います。





◆ふるさと美浜元気フォーラムの提案を形に！～駄菓子屋サン 大盛況～

令和4年度のふるさと美浜元気フォーラムで「コミュニティ・空き家」の課題に対して提案された「空き家を駄菓子屋にして美浜町を明るく！」の実現に取り組みました。

昨年11月3日と4日に開催された「みはまシナプスプロジェクト×北陸新幹線敦賀開業記念イベント」では、空き家を事務所として利用している放課後教室サンを駄菓子屋サンに大変身。小学生18人とフォーラムで提案してくれた中学1年生2人が駄菓子屋の運営・販売を体験しました。

当日は、たくさんの家族連れや子どもたちが来店し、昨年まで空き家だった場所やその前の通りがとても賑わっていました。

今後も子どもたちが町の課題に対して行った提案を実行に移していきます。



◆オープン・スペースから発生したマイプロジェクト ～クリスマスフェスティバルを12月19日に開催～

駄菓子屋サンの体験で、みんなで作り上げる楽しさを体感した子どもたちは、オープン・スペースの時間に急遽マイプロジェクトとして「クリスマスフェスティバル」の開催を決定しました。

短期間ながらも「どうしたら参加者に楽しんでもらえるか」という視点で打ち合わせを重ね、体験を充実させた企画がたくさんできました。中でも「やってみよう！を実現」ということで「子どものチャレンジショップ」を試みました。

公設塾の事務所で開催されたチャレンジショップでは、ネイル体験やレジン体験、その他にもサンの看板制作やワンチームでのドミノ転倒式等、子ども約25人がクリスマスフェスティバルを大いに楽しみました。



オープン・スペースで「クリスマスに何かしたい」とみんなで意見を出していたら「おもしろそう！やってみよう！」という気持ちが出てきたので「クリスマスフェスティバル」を企画しました。

私は、子どものチャレンジショップとして、ネイルのお店を出しました。来場者からは「ネイルしている人すこいな」等と褒められて、興味を持ってくれたのが嬉しかったです。

放課後教室サンは、ただ教えてくれるだけではなく、自分の体験としてやってみることができて「これはこうするのか」「意外と難しいな」と毎回感じています。これから、クリスマスフェスティバルよりもっと大きく、誰もが楽しめるようなイベントで、美浜町全体を盛り上げていきたいです。



マイプロジェクトに挑戦した
美浜西小6年 ちひろ
平城 知紘 さん



↑ Instagram



↑ Facebook

InstagramやFacebookで活動の様子を発信しています。ぜひ、フォローしていただき、応援をお願いします。

※お問い合わせ先 町まちづくり推進課(担当・大同) ☎ 32-6701

町が目指すにぎわいのテーマの1つ「人づくり～学びと挑戦を育む～」を実現するための第1弾として、昨年10月25日に小・中学生を対象とした美浜町公設塾「放課後教室サン」を開塾しました。

現在、34人の塾生(小学生26人・中学生8人)が毎週水・金曜日に「テーマ型授業」を受けています。また、毎週火・木曜日は公設塾の事務所をオープン・スペースとして開放し、塾生以外の子どもたちも利用できる場として開放しています。

今回は「学びと挑戦」がどのように「にぎわい」と結びついていくのか、活動内容や体験者の声をお伝えします。

◆好奇心を育む！テーマ型授業

テーマ型授業は、小学5・6年生、中学1～3年生の塾生を対象に、さまざまなテーマを扱い子どもたちのワクワクを育みます。各テーマは4回の授業で構成され、起源をクイズ形式で学んだり、グループワークの中で意見を伝え合ったりして、発見や体験を通じた子どもたちの好奇心を高めていきます。

授業には「考える」「予測する」「歴史を知る」「自分の意見を伝える」「人の意見を聞く」「人の本質が分かる」「先人の熱い思いにふれる」「実験や体験を通して体で感じる」「想像して形にする」等、これからの時代を生き抜くために必要な要素が盛り込まれています。

12月20日、22日にはサンリンピックを開催し、塾生が考えた世界にたった1つのオリジナルスポーツを子どもも大人も一緒になって楽しみました。

例 12月のテーマ：スポーツ編

テーマ型授業は、3回の授業と総集編の合計4回で構成され、どの回も子どもたちは興味津々でした。

- ▶ 第1回 スポーツとは何か？
- ▶ 第2回 誰もが楽しめるスポーツとはどんなだろう？
- ▶ 第3回 サンだったらどんなスポーツを実現できる？
- ▶ 総集編 まちを巻き込んでオリジナルスポーツでスポーツの祭典「サンリンピック」を開催しよう



↑ 実験を通してエレベーターの仕組みを知り、先人の知恵に深く感銘(11月のテーマ：建築編) ↑ 毎回新たな発見のある授業



↑ スポーツ編の集大成「サンリンピック」を開催

初めは、見学者として申し込みにましたが、子どものいきいきとした姿や自分の気持ちを偽りなく出している表情を見て「自分もやってみよう」と思い参加者に変更してもらって、子どもたちが考えたスポーツと一緒にさせてもらいました。とても楽しい時間でした。

町の子どもたちからパワーをたくさんもらいましたし、これからもこういったイベントに参加したいと思います。

「何ができたのかなあ」と気になって公設塾の事務所でスタッフの方とお話したことが「放課後教室サン」を知ったきっかけでした。サンリンピックでは「自ら考え、企画し発表する」を実践させていて、これからの子どもの育成につながる取り組みだと感じました。今後、社会に出たときに重要な力ですし、持っている才能を多方面で発揮できる場になると思います。



サンリンピックに参加した
けんいち
竹内 健一 さん(郷市)

美浜町人事行政の運営等の 状況を公表します

8. 職員手当 (令和5年4月1日現在)

区分	内容
扶養手当(月額)	子 10,000円 その他扶養親族 6,500円 ※満16歳年度初めから満22歳年度末までの子1人につき、5,000円を加算
住居手当(月額)	賃貸住宅に居住する職員で16,000円を超える家賃の額に応じ、最高28,000円まで
通勤手当(月額)	<通勤のため公共交通機関等を利用> 1か月当たりの通勤に要する運賃等の額に相当する額(運賃等相当額)が ①55,000円以内の場合→運賃等相当額 ②55,000円を超える場合→55,000円に支給単位期間の月数を乗じて得た額 <通勤のため自動車を利用> 通勤距離2km以上で距離に応じて2,000円から31,600円まで
宿日直手当(1回)	4,400円 ※5時間未満の勤務の場合 2,200円
管理職手当(月額)	総務課長補佐、参事級、課長級 39,700円~62,300円

9. 特別職の給料、報酬等 (令和5年4月1日現在)

区分	町長	副町長	教育長	議長	副議長	議員
給料・報酬月額	850,000円	670,000円	560,000円	300,000円	245,000円	235,000円
期末手当支給割合	3.30月分			3.10月分		

※期末手当は、給料・報酬月額に役職加算を乗じたものを基礎額とします。

※上記の公表金額は、税や各種保険料等を引く前の金額で、いわゆる手取り額ではありません。

10. 部門別職員数 (令和5年4月1日現在)

区分	部門	職員数		対前年増減数
		令和4年	令和5年	
一般行政	議会	3	3	
	総務・企画	38	41	3
	税務	7	6	▲1
	民生	48	45	▲3
	衛生	11	12	1
	労働	0	0	
	農林水産	10	10	
	商工	7	6	▲1
	土木	9	8	▲1
	小計	133	131	▲2
特別行政	教育	23	25	2
	消防	0	0	
	小計	23	25	2
公営企業等	水道	5	3	▲2
	下水道	3	4	1
	その他	7	7	
	小計	15	14	▲1
総合計		171	170	▲1

※条例に定められている職員定数は250人



町では、人事行政について、町民の皆さまに運営状況を明らかにしながら、更なる適正化を進めています。

条例や町議会における予算の審議を通じて公表していることとあわせて、町民の皆さまにより一層ご理解いただくため、今月号では人事行政の運営等の状況をお知らせします。

※お問い合わせ先
町総務課(担当・関口) ☎32-6700

1. 人件費 (普通会計決算) 人口は令和5年3月31日現在

区分	住民基本台帳人口	歳出額(A)	人件費(B)	人件费率(B/A)	3年度(参考)
令和4年度	8,936人	123億4,361万円	15億1,107万円	12.2%	13.9%

※普通会計とは、一般会計に診療所事業特別会計と道路用地取得事業特別会計を加えたものです。

2. 職員給与費 (普通会計決算)

区分	職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
令和4年度	153人	5億3,460万円	8,613万円	1億9,936万円	8億2,009万円	536万円

※特別職及び公営企業等会計部門を除く。

3. ラスパイレス指数 (令和5年4月1日現在)

区分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
ラスパイレス指数	94.1	93.3	93.0	93.3

※ラスパイレス指数とは、国の給料を100とした場合における美浜町の給料の指数です。

4. 初任給 (令和5年4月1日現在)

区分	美浜町	福井県	国	
一般行政職	大学卒	175,300円	191,700円	185,200円
	高校卒	154,600円	158,900円	154,600円

5. 学歴・経験年数別平均給料月額 (令和5年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	242,950円	281,050円	324,100円
	高校卒	215,500円	239,800円	262,600円

6. 平均給料・平均給与月額及び平均年齢 (令和5年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	291,412円	334,797円	41.3歳

※給与月額は、給料月額に職員手当の額を加えたものです。

7. 期末・勤勉手当 (令和4年度支給割合)

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.20 月分	1.20 月分	2.40 月分
勤勉手当	0.95 月分	1.05 月分	2.00 月分



五木ひろしふるさとチャリティコンサートの収益金を活用
美浜町社会福祉協議会に福祉車両を贈呈

■ お問い合わせ先
町生涯学習推進課(担当・大同)
☎32-6709



↑記念撮影をする戸嶋町長(左)と乙見会長(右)



↑車いすのまま乗り降りが可能

12月25日に、はあとびあで福祉車両の贈呈式を開催しました。
この福祉車両は、令和5年5月13日に開催した第35回美浜・五木ひろしふるさとマラソン開催記念五木ひろしふるさとチャリティコンサートの収益金で購入したもので、五木ひろしさんが福祉に役立ててほしいと収益金を町に寄付されたことから実現したものです。
車両は、車いすのまま乗り降りが可能で、美浜町社会福

祉協議会では町民の皆さんへ無料で貸し出しを行います。贈呈式で戸嶋町長は「美浜町の福祉のために活用してほしいという五木さんの思いをのせて、この車がさまざまなところで活躍することを期待している」とあいさつし、美浜町社会福祉協議会の乙見康夫会長は「五木さんはもちろんのこと、関係者やコンサート来場者等、全員の善意が実ったと思う。福祉の足として大切に使っていきたい」と感謝の気持ちを述べていました。



令和6年能登半島地震への美浜町の対応
被災地へ支援物資を輸送・職員を派遣

■ お問い合わせ先
町エネルギー政策課
防災・原子力対策室(担当・武田)
☎32-6716

1月1日に、石川県能登半島が震源とする大規模な地震が発生しました。今回の地震では、マグニチュード7.6、最大震度7の揺れを観測。地震により津波が発生し、敦賀港でも50cm津波が観測されました。
地震による建物の倒壊や土砂崩れ、津波、火災等で人命が失われ、多くの方が避難所生活を余儀なくされています。
本町では、1月3日に全国原子力発電所所在市町村協議会に加盟している石川県志賀町からの支援要請を受け、敦賀市(全国原子力発電所所在市町村協議会事務局)とともに支援物資を輸送しました。
4日には、全国ポート場所在市町村協議会に加盟している石川県津幡町からも支援要請を受け、支援物資を輸送しています。
支援物資の内容は、次のとおりです。

- 支援物資の内容
 - ▶ 志賀町
 - ・給水袋 150袋
 - ・水 500ml×1,152本
 - 2ℓ×216本
 - ・カイロ 3,210個
 - ・インスタントラーメン 48個
 - ▶ 津幡町
 - ・水 500ml×2,016本

また、1月9日からは町職員を石川県珠洲市に派遣し、県職員や県内各市町の職員とともに避難所の運営業務に従事しています。
なお、日本赤十字社福井県支部美浜分区分では、災害義援金の受付を行っています。義援金箱は、町健康福祉課窓口を設置しています。頂いた義援金は、日本赤十字社福井県支部へ全額送金し、災害義援金配分委員会を通じて被災者の方々の生活支援に役立てられます。
【受付期間】
令和6年12月27日まで

11. 職員数の推移状況 (令和5年4月1日現在)

区分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
職員数	185人	180人	171人	170人
対前年増減数	▲5	▲5	▲9	▲1

12. 職員採用候補者試験の実施状況 (令和4年度分)

◆一般試験

種類	試験区分	公告日	申込受付期間	試験日		最終合格発表日
				第1次試験	第2次試験	
高校卒業程度	事務 事務(情報) 事務(移住・定住) 土木技師 保健師 社会福祉士 保育士	令和4年7月1日	令和4年 7月14日~8月4日	令和4年 9月18日	令和4年 10月29日 10月30日	令和4年 11月16日

種類	試験区分	採用予定数	申込者数	第1次試験		第2次試験		競争倍率
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
高校卒業程度	事務	4	15	11	9	8	4	2.75
	事務(情報)	2	0	0	0	0	0	-
	事務(移住・定住)	1	2	2	2	2	2	1.0
	土木技師	2	1	1	1	1	1	1.0
	保健師	2	2	1	1	1	1	1.0
	社会福祉士	1	2	1	1	1	1	1.0
	保育士	3	5	3	3	3	2	1.5
計		27	19	17	16	11		

13. 職員の勤務時間等の状況 (令和4年度分)

勤務時間	午前8時30分から午後5時15分まで
休憩時間	正午から午後1時まで

※公務の運営上の事情により特別の形態によって勤務する必要のある職員(保育園等)は、上記以外の勤務時間の割り振りとなります。

14. 職員の分限処分及び懲戒処分の状況

◆分限処分の状況 (令和4年度分)

降任	免職	休職	降給	合計
0人	0人	2人	0人	2人

※分限処分とは、公務の能率の維持及びその適正な運営の確保の観点から、職員がその職責を十分に果たすことができない場合に行う処分のことをいいます。

◆懲戒処分の状況

戒告	減給	停職	免職	合計
0人	0人	0人	0人	0人

※懲戒処分とは、職務上の義務違反等公務員としてふさわしくない非行がある場合に行う処分のことをいいます。

15. 職員の福祉及び利益の保護の状況

◆職員の健康管理の状況 (令和4年度分)

職員の健康の保持増進を目的とした健康診断等の厚生事業は、労働安全衛生法等に基づき実施しています。

内容	受診者数	事業費
定期健康診断	258人	2,017,397円
人間ドック	32人	288,000円

◆公務災害発生状況

職員が工作中や通勤途中でけがをしたり、仕事の原因で病気になったりした時は、原則として公務災害として取り扱います。

町長部局	議会事務部局	教育委員会事務部局	左記以外	計
1人	0人	1人	0人	2人



※その他の詳細な項目については、町のホームページで公表しています。

ホームページはこちら

↓新年のあいさつをする実行委員長の田辺会長



**町内各界各層の皆さんが一堂に
美浜町新春のつどい**

1月4日に、美浜町新春のつどいがなびあすで開催され、約100人が参加しました。
これは、町民の皆さんが一堂に会し、交流を深めることを目的に、同実行委員会が企画・開催したものです。
実行委員長の田辺治和わかさ東商工会美浜地区会長は「新年を迎え、地域全体がより一層の輝きを放つことを心より願っている」と述べていました。

↓玄関先で祝歌を歌う子どもたち



**今年の年は、めでたい年で～
カイロ講**

1月6日に、カイロ講が新庄で行われました。
この行事は、無病息災や家内安全を祈り、区内の子どもたちが昔から伝わる祝歌を歌いながら区内の家を回るものです。
子どもたちは「今年の年は、めでたい年で」から始まる祝歌を声を合わせて歌い、家の人からお礼のお菓子やお年玉を受け取っていました。

↓受賞を報告する新庄出身のデザイナー高木直也さん(大阪府在住)



**幸福井米を世界にPR
ペントアワード受賞報告**

12月19日に、ペントアワード2023で銀賞に輝いたデザイナー高木直也さんの受賞報告会が町役場で行われました。
ペントアワードは、世界のトップクリエイターが集うコンペティションで、高木さんは商品化されていないデザインのプロ部門で上から4番目となる銀賞を受賞しました。
報告に訪れた高木さんは「配りやすく、もらった人も困らないサイズにした」とデザインのこだわりを話していました。



↑銀賞を受賞した作品「幸福井米」



まちウォッチング
atching

↓今年1年間の交通安全を祈願する参加者の皆さん



**事故のない1年を願って
交通安全祈願祭**

1月13日に、交通安全祈願祭が織田神社で行われました。
当日は、町や交通指導員連絡協議会、敦賀交通安全協会美浜支部、敦賀警察署、美浜交番が出席し、今年1年間の交通安全を祈願しました。
戸嶋町長は「交通安全・交通事故ゼロに向けて皆さんのお力添えをお願いしたい」と述べていました。

↓白熱する決勝戦(久々子対佐田)



**チームプレーが勝利への鍵
第55回町民バスケットボール大会**

1月14日に、町民バスケットボール大会が総合体育館で行われました。
大会には、5チーム約60人が参加。試合は、8分4ピリオドのトーナメント戦で行われ、各チームとも素早いパス回しやドリブルを駆使してゴールを決めていました。
大会結果は、次のとおりです。
優勝 久々子 準優勝 佐田 第3位 河原市、けやき台

↓なびとしよ菜 Lib による読み聞かせを楽しむ利用者



**図書館がやってきた
北西郷公民館に移動図書館**

12月23日に、移動図書館が北西郷公民館で行われました。
この企画は、町立図書館まで行くことができない方に本を届けるため同館が企画したもので、当日は約420冊の絵本や雑誌等が並びました。
利用者は、本の貸し出しに加え、図書館サポーターなびとしよ菜 Lib による読み聞かせを楽しんでいました。

↓まな板の上で鯖をさばく志賀優磨さん(中央)と渡邊陽翔さん(右)



**今年の大漁を祈願
板の魚の儀**

1月1日に、板の魚の儀が稲荷神社(日向)で行われました。
この神事は、その年の海上安全と豊漁を祈願するために毎年元旦に行われているものです。
区民約40人が見守る中「若い衆」と呼ばれる袴姿の児童2人が、今年の恵方の東北東を向き「大漁、大漁、大漁」と声をあげ、板の上の鯖を見事にさばきました。

情報 BOX

Mihama Information

美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25
 ☎ 0770-32-1111(代表)
 FAX 0770-32-1115(代表)
 HP <https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/>



お知らせ

顔認証マイナンバーカード (暗証番号の設定が不要なカード)のお知らせ

● 顔認証マイナンバーカードとは
 マイナンバーカードを健康保険証や本人確認書類として利用したいが、暗証番号の設定や管理に不安がある方が、安心してカードを取得し、利用できるようマイナンバーカードの利用者証明用電子証明書を用いる際の本人確認方法を顔認証または目視に限定し、暗証番号の設定を不要としたマイナンバーカードです。

● 申請できる方

● 希望する方(※)
 ※マイナンバーカードをこれから申請する方に加え、既にマイナンバーカードを持っている方も顔認証マイナンバーカードを申請・取得することができます。



美浜発電所の状況について

美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	第27回定期検査中(令和5年10月25日～)

第218回美浜町原子力環境安全監視委員会を開催

12月21日に、第218回美浜町原子力環境安全監視委員会を町役場で開催しました。

今回の委員会では、発電所の周辺環境への影響等に関する福井県原子力環境安全管理協議会の報告内容を説明しました。また、原子力・核燃料サイクル政策について、経済産業省資源エネルギー庁に説明を求めるとともに、使用済燃料対策ロードマップの概要等について関西電力(株)に説明を求め、使用済燃料の処分等に係る課題を確認しました。委員会での主な質疑は次のとおりです。



↑ 第218回美浜町原子力環境安全監視委員会

原子力発電所の新設や

リプレースについて
 (資源エネルギー庁)

問 2050年のカーボンニュートラルを目指すにあたり、原子力発電所の新設やリプレースについての国の見解を伺う。

答 先に閣議決定された国のGX(グリーン・トランスフォーメーション)実現に向けた基本方針に基づき、リプレースについては、地域の理解確保を大前提に、廃炉を決定した原発の敷地内での次世代革新炉への建て替えを基本としている。新設については、これから議論を重ねていくものと考えている。

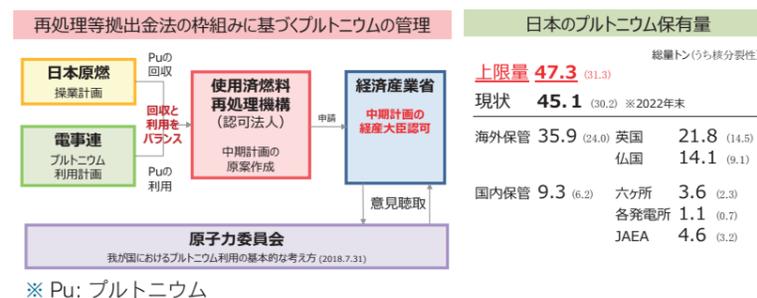
使用済燃料の再処理等について
 (資源エネルギー庁)

問 「我が国におけるプルトニウム利用の基本的な考え方」に基づき、利用目的のないプルトニウムは持たないという原則の下、日本におけるプルトニウム保有量の上限を47.3トンと定めている。これを超えないよう管理するということが、六ヶ所再処理施設が稼働すると、年間800トンの使用済燃料が処理され、回収されるプルトニウム

で、すぐに上限を超過するのではないか。

答 800トンの使用済燃料を再処理すると、約6.6トンのプルトニウムが回収できる。2022年末時点でのプルトニウムの保有量が45.1トンであるため、保有量の上限を超えないよう、MOX燃料を用いるプルスール発電でどれだけプルトニウムを消費するか見極めながら、使用済燃料再処理機構の計画をしっかりと確認し管理していく。

【プルトニウムバランスの確保に向けた取り組み】



※ Pu: プルトニウム

いちご狩りの割引クーポン券を配布します

JR小浜線の利用促進を図るため「若狭美浜HAMABERRY(いちごの郷みはま)」のいちご狩りを予約された方で、JR小浜線を利用して美浜駅を訪れた方に、乗車券と引き換えに割引クーポン券を配布します。また、3月16日の北陸新幹線敦賀開業記念イベントに併せ、割引額を増額します。

● 実施期間

1月12日(金)～3月16日(土)

● 料金

区分	通常料金	割引クーポン券利用後価格()内は3月16日限定価格
大人(中学生以上)	2,800円	1,700円 (1,300円)
小人(小学生以下)	1,500円	900円 (700円)
幼児(満3歳以上)	700円	400円 (300円)
シニア(満65歳以上)	1,500円	1,000円 (800円)

詳細は、町ホームページをご覧ください。
 ↑ ホームページ

町まちづくり推進課(担当:藤田)

☎ 32-6701

防災情報伝達システムを用いた全国一斉の

緊急情報の伝達試験を実施します

実施日時	情報伝達手段	放送内容
2月9日(金) 午前11時頃	屋外スピーカー	<チャイム> 「これは、Jアラートのテストです。」(3回) こちらは、防災美浜町です。

注)当日は、美浜町以外の地域でも、全国一斉に伝達試験が実施されます。

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課 防災・原子力対策室(担当:三田) ☎32-6716

産前産後期間の国民健康保険税の軽減について

子育て世帯の負担軽減や次世代育成支援の観点から、令和5年11月1日以降に出産予定または出産した方の産前産後期間の国民健康保険税を軽減します。

●対象となる方
美浜町の国民健康保険に加入中の方で、令和5年11月1日以降に出産予定または出産した方

※軽減の対象となる出産は、妊娠85日(4カ月)以上の分娩をい、死産や流産、早産及び人工妊娠中絶の場合も含まれます。



FBCのAMラジオが 嶺南エリアで放送休止となります

FBCラジオは、2月5日(月)から嶺南エリアでAM放送155.7kHzを休止します。

ワイドFM放送93.6MHzでお楽しみください。

※詳細は、FBCのホームページをご覧ください。

↑ホームページ

☎0776-57-1000

☎FBC福井放送



●軽減の対象となる保険税
出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間の出産する被保険者の保険税のうち、所得割額と均等割額が軽減されます。

※多胎妊娠の場合、出産予定日または出産日が属する月の3カ月前から6カ月間が軽減されます。

※軽減後の税額が賦課限度額を超える場合、軽減前と軽減後で税額変更がないことがあります。

●届出に必要なもの

- ・産前産後期間に係る保険税軽減届出書
- ・母子健康手帳
- ・届出人の本人確認書類(運転免許証やマイナンバーカード等)
- ・出生証明書等出産日と親子関係の分かる書類(出産後に届出する場合で被保険者と子が別世帯の場合)
- ・委任状(代理人が届出する場合)

●届出方法 町税務課窓口または郵送

☎32-6702

町税務課(担当・伊藤)

電力・ガス・食料品等価格高騰 重点支援給付金のご案内

食費等の物価高騰に直面する中、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯の支援を行うため、給付金を支給します。

●対象世帯
令和5年12月1日時点で、美浜町に住民登録があり、かつ世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯(住民税が課税されている者の扶養親族のみの世帯を除く)

●金額 1世帯当たり7万円

●申請手続き
対象世帯の可能性がある世帯には、町から給付金に関するお知らせ等(※)を送付します。申請手続きは世帯によって異なりますので、給付金に関するお知らせ等の内容をよく確認してください。

※給付金に関するお知らせ等は、準備ができ次第順次発送します。

●支給時期
給付金の支給時期は、給付金に関するお知らせ等をご覧ください。

☎32-6704

町健康福祉課(担当・田村)



県立道守高等学校 通信制生徒募集のご案内

通信制高校で学んでみませんか。月に3回程度日曜日に登校し、レポートを提出しながら高校卒業の資格取得を目指します。

今までに、多くの中高年の方が卒業しています。「退職して時間の余裕ができたから」「若い時に学べなかったから」等、年齢に関係なくスクールライフを送っています。

関心のある方は、個別相談会にご参加ください。事前に電話での予約をお願いします。

●個別相談会
2月4日(日)、18日(日)
3月3日(日)

●出願期間
2月19日(月)～21日(水)
ならびに3月15日(金)、18日(月)

※WEB出願システムより入力。詳細は、個別説明会で説明します。

●受付時間
午前9時～午後4時
※2月21日(水)、3月18日(月)は午前9時～正午

☎0776-36-1184

県立道守高等学校 通信制

住民基本台帳法に基づく住民基本台帳の閲覧状況を公表します

令和5年1月から12月末までの閲覧状況は次のとおりです。

閲覧者氏名 (法人の場合は名称及び代表者または管理者名)	閲覧事由(利用目的)の概要	閲覧年月日	閲覧した住民の範囲
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 和也	「消費生活に関する調査アンケート」 (委託者: 福井県防災安全部県民安全課長)	6月21日	18歳以上 町内一円 36名
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 和也	「福井県長期ビジョンの実現に向けた県民アンケート調査」 (委託者: 福井県未来創造部未来戦略課長)	7月3日	18歳以上 町内一円 38名
(一社)中央調査社 会長 境 克彦	「住民意識調査」 (委託者: 株式会社通信社大阪支社長)	8月18日	20歳以上 和田・木野 23名
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 和也	「医療機関へのかかり方に関するアンケート調査」 (委託者: 福井県健康福祉部健康医療局地域医療課長)	8月29日	18歳以上 町内一円 25名
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 和也	「配偶者等からの暴力および困難な問題を抱える女性に関する実態調査」 (委託者: 福井県健康福祉部児童家庭課長)	8月29日	18歳以上 町内一円 48名
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 和也	「子どもの習い事に関する実態調査」 (委託者: 福井県健康福祉部児童家庭課長)	9月12日	8歳、11歳、14歳 町内一円 19名
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 和也	「スポーツに関する県民意識調査」 (委託者: 福井県交流文化部文化・スポーツ局スポーツ課長)	9月12日	15歳～79歳 町内一円 26名
(一社)福井情報技術協会 代表理事 三上 和也	「食育・地産地消に関するアンケート調査」 (委託者: 福井県農林水産部流通販売課長)	11月22日	18歳以上 町内一円 24名
(株)アド・ジャパン 代表取締役 鰐淵 俊英	「福井県子育て意識調査」 (委託者: 福井県健康福祉部こども未来課長)	11月30日	20歳～49歳 町内一円 43名

※お問い合わせ先 町住民環境課(担当・山本) ☎32-6703

コミュニティ助成事業で整備しました

金山区自主防災会と北田区自主防災組織では、令和5年度コミュニティ助成(自主防災組織育成)事業により、防災用資機材を整備しました。

◆金山区自主防災会



↑防災用資機材((左から)スポットクーラー、倉庫)



↑防災用資機材((左から)拡声器、投光器)

◆北田区自主防災組織



↑防災用資機材((左から)発電機、倉庫)



↑防災用資機材((左から)ポータブル電源、担架)

※この事業は、財団法人自治総合センターが宝くじの収益の一部を財源として、宝くじの普及広報事業を目的として各種のコミュニティ活動を対象に助成するものです。

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課 防災・原子力対策室(担当・三田) ☎32-6716



佐竹良三郎奨学育英基金

(奨学金)のご案内

佐竹良三郎奨学育英基金(奨学金)は、独立法人日本学生支援機構の奨学金制度を補う目的で、平成14年9月に佐竹良三郎氏のご厚志により創設されました。

●出願資格

- 次のすべての要件を満たす方
- ・町内に住所を有する者の子弟
- ・大学(短期大学及び大学院を除く)に在籍する人または入学見込みの方
- ・特に優れた資質を有しながら、経済的理由により著しく就学困難な方

●選考方法

町教育委員会で選考します。選考の結果、佐竹良三郎奨学育英基金(奨学金)を受けることができない場合もあります。

●募集期間 2月29日(木)まで

●定員 4名

●貸付金額

月額4万円以内(無利子)

●提出書類

- ・奨学金貸付申請書
- ・申出者と同一生計にある人全員の所得に関する証明書

※所得証明書：令和4年分
源泉徴収票：令和5年分
※申出者が高等学校または高等専門学校に在籍している場合、在籍する学校の「奨学生推薦調書」が必要です。

もの忘れ相談会を開催します

●日時 2月22日(木)

午後2時～3時

●会場 なびあす

●対象

町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族

●費用 無料

●定員 2名(要事前申し込み)

●申込 2月15日(木)までにお申し込みください。

問 町健康福祉課

地域包括支援センター
(担当：山本佳代子)

☎32-6704

フレイルチェック測定会を開催します

東京大学高齢社会総合研究機構が監修するプログラム「フレイルチェック」で、ご自身の健康度合いをチェックしてみませんか。

●日時

【初めての方対象】

2月27日(火)
午後1時30分～3時30分

【2回目以降の方対象】

3月5日(火)
午後1時30分～3時30分

●会場 はあとびあ

●持ち物 筆記用具、飲み物

●奨学金の返還

貸し付けが終了した月から毎年1回または2回、指定した期日までに納付することとし、8年以内に返還してください。

問 町教育総務課担当：藤田

☎32-6708



イベント・行事

令和5年度みはま歴史講座を開催します

○第5回 座学

●日時 3月2日(土)

午後1時30分～3時

●会場 町歴史文化館

●演題

紫式部の生涯と平安貴族の生活

●内容

大河ドラマ「光る君へ」にちなんで、紫式部や平安貴族の生活を学びます。

●講師 池田大輔氏

(滋賀文教短期大学 准教授)

問 町歴史文化館(担当：北澤)

☎32-0027

教室・講座・説明会等

園芸LABOの丘の催しをお知らせします

◆大好きな人に簡単マティアンづくり
お子さまと作れるチョコクッキーです。可愛くお洒落に楽しくデコってプレゼントしよう!
温かいココアで気分もホットに!

●日時

2月10日(土)・12日(月・祝)

午後1時～3時

●費用 400円(1人)

●定員 各日8組(最大32名)

●申込 予約が必要です。

※個人家族グループで申し込みいただけます。

◆バレンタインに

フラワーアレンジメント教室

バレンタインをイメージしたフラワーアレンジメントです。

●日時 2月11日(日)

午前10時30分～11時30分

●費用 1,500円

●講師 松川知香子氏

(花の教室フローラ)

●定員 12名

●申込 予約が必要です。

美浜町子ども・子育てサポートセンターの催しをお知らせします

○育児講座「子育てトーク」

●日時 2月13日(火)

午前10時30分～11時

●場所 はあとびあ

●対象 町内の在宅児親子(10組)

●内容

子育ての心配事やちょっとした疑問を話し合ったり、講師の方からアドバイスをいただいたりして、楽しくお話ししましょう。

●講師 林恵子氏

(子育てマイスター)

●申込 1月22日(月)～

2月2日(金)

○育児講座「ベヒーマツサージ」

●日時 2月16日(金)

午後1時30分～2時30分

●場所 はあとびあ

●対象 町内の生後2～7カ月の在宅児親子(10組)

オイルを使ってマツサージをします。

●内容

オイルを使ってマツサージをします。

●持ち物

バスタオル2枚、お茶

●講師 塚本由美子氏(助産師)

●費用 200円(当日集金)

●申込 1月29日(月)～

2月9日(金)

問 町子ども・子育て

サポートセンター(担当：山田)

☎32-0192

◆3WAYプレートアレンジ

切り抜きウッドプレートに花材をアレンジします。

ダブル、トリプルで飾って、おしゃれ感マシマシ!

●日時

【ゴージャス編】

2月10日(土)

午前10時～11時30分

【ふわふわブリー編】

2月18日(日)

午前10時～11時30分

【蝶&ブーケ編】

2月18日(日)

午後1時～2時30分

●費用 1枚目1,200円

2枚目以降900円

●定員 各回8名

●申込 予約が必要です。

他にも、さまざまな体験メニューを用意しています。詳細は、ホームページをご覧ください。

なお、予約が必要となる体験メニューは、開催日の1週間前までに、

FAX(47-6163)またはメール

(engei-ken@pref.fukui.jp)で申し込みください。

問 福井県園芸体験施設

(園芸LABOの丘)

☎47-6162

CIRと英語であそぼ!

～イースター～

イースターって何?アメリカ出身のトレバーさんと一緒に英語でイースターを楽しもう。

●日時 3月2日(土)

午後2時～2時45分

●場所 県国際交流嶺南センター

(敦賀市神楽町2丁目2-4)

●対象 県内在住の小学生と

その保護者

●内容 イースターの紹介、

ゲーム等

●講師 Trevor Bognia氏

(県国際交流員)

●定員 8組(要申込・先着順)

●費用 無料

問 県国際交流嶺南センター

☎21-3445



参加者募集



第36回 美浜・五木ひろし ふるさとマラソン

今年も町の一大イベント「美浜・五木ひろしふるさとマラソン」を開催します。潮の香りを肌で感じ、若狭湾国定公園の海岸線コースを楽しく走って(歩いて)みませんか。

受付：午前7時～9時
開会式：午前9時～
競技開始：午前9時35分～
表彰式：午前11時～
抽選会：午後0時30分～

日時 5月12日(日)
コース 丹生～菅浜間

【種目】

- ◎1.5kmの部 親子の部(小学1～3年生)
小学生男子の部・女子の部(小学4年生以上)
- ◎3kmの部 50歳以上男子の部・一般女子の部
中学生男子の部・中学生女子の部
- ◎5kmの部 29歳以下男子の部・30歳代男子の部
40歳代男子の部・50歳以上男子の部
39歳以下女子の部・40歳以上女子の部
- ◎10kmの部 29歳以下男子の部・30歳代男子の部
40歳代男子の部・50歳以上男子の部
39歳以下女子の部・40歳以上女子の部
- ◎ウォーキングの部(3km) 中学生以上

【参加者制限】

参加者の安全確保のため、次のとおり参加者数に上限を設けます。申し込みを受理できなかった方には、4月上旬に通知します。

- ◎1.5km親子の部 200組(400人)
- ◎1.5km(親子の部除く)の部 200人
- ◎3kmの部 600人
- ◎5kmの部 1,000人
- ◎10kmの部 1,200人
- ◎ウォーキングの部 350人

【参加料】

一般(3,000円)／小・中学生・高校生(1,000円)
親子1組(2,000円)／ウォーキング(1,500円)

【申込方法】

大会ホームページからお申し込みください。
※郵便振替での申し込みはできません。

【受付期間】

2月1日(木)～3月10日(日)

【表彰】

親子の部及びウォーキングの部を除く各種目の1位～6位を表彰します。
また、5km・10kmに参加した夫婦の合計タイムにより、1位～3位を特別表彰します。

主催：美浜町、美浜町教育委員会、美浜町スポーツ協会

参加申し込みはこちら



《大会のお問い合わせ先》美浜・五木ひろしふるさとマラソン実行委員会事務局(町生涯学習推進課内) ☎ 32-6709
《大会パンフレットの請求先》大会パンフレット発送センター(2月7日～3月1日) ☎ 03-5768-5430

⚠ 大会当日の交通規制にご協力をお願いします

大会当日は、次の区間及び集落内を車両通行制限区間とします。大変ご迷惑おかけしますが、ご協力をお願いします。

(日時) 5月12日(日) 午前9時15分～午後0時30分 (場所) 佐田交差点～丹生、県道佐田・竹波・敦賀線(縄間)



昔話 ふるさとよもやま話 (142)

美浜から漕ぎ出した北前船の記録

美浜町歴史文化館では2月6日から、企画展「美浜に残る北前船の波跡」を開催します。

そこで、本号では、12月号に続き、町内に伝わる北前船に係る歴史をご紹介します。その中でも、今回は船に注目してみたいと思います。

本町には、多くの船主が居を構え、数多の船を運航していました。船名のみが伝わる船も多く、その来歴について記録が残る船は数えられる程です。

しかし、偶然にも久々子村には、それぞれ3船、自身が所有した船について記録を残した船主がいました。その内の1人は、川渡甚太夫です。彼は、自身の生涯を「川渡甚太夫一代記」に書き残しています。金融業や京都での久々子湖産鰻の販売

を行っていた甚太夫は40歳を迎えた弘化3年(1846)、新たなビジネスとして、伊勢丸を購入し日本海での交易に乗り出しました。

伊勢丸は、小浜の丹波屋治右衛門が売り出した積載量が200石積の船で、購入価格は100両でした。

この伊勢丸で敦賀と酒田(山形県酒田市)間を往復し、特産品等を売り買いする商売は上手くいったようで、4年後の嘉永3年(1850)には早くも伊勢丸の倍の積載量となる400石積の船を175両で買い、上瀬丸と名付けています。

そして、甚太夫の最後の船となったのが蛭子丸です。長らく小浜藩の御用船で船頭を務めていた甚太夫が、慶応4年(1868)に購入したのが蛭子丸であり、積載量が600石積であるとともに、2人での共同購入とはいえ、購入金額も1,200両と人生最大の船となりました。

一方、12月号に掲載した久々子中西家所蔵の船絵馬は、同家が運航した歴代「宇波西丸」の姿が3隻描かれる興味深い構成です。この絵馬が収められる幅広の額縁には、3隻それぞれについて墨書がなされ、こちらも貴重な歴史史料です。

第一宇波西丸は、積載量が65石積の比較的小型な和船で、早瀬の寺

を行っていた甚太夫は40歳を迎えた弘化3年(1846)、新たなビジネスとして、伊勢丸を購入し日本海での交易に乗り出しました。

川源左衛門が造船を行い、明治16年(1883)正月に進水しました。

第二宇波西丸は、積載量が350石積で、和船の船体に洋帆船の長所を取り入れた和洋折衷の「合いの子船」であり、明治23年(1890)に小浜の富士甚兵衛によつて造船されました。

第三宇波西丸は、積載量が550石積の洋船で、明治29年(1896)に山口県小松村(現周防大島町)で造船されました。

2人の北前船主がこのような記録を残したのは、自らの生業と船に誇りがあつたからでしょう。

今回の企画展では、本コラムで紹介した川渡甚太夫関係資料と中西家船絵馬も含め、北前船に関する資料を展示させていただきますので、ぜひご来館ください。

(美浜町歴史文化館)



↑川渡甚太夫一代記(手前藍色の表紙 全4巻 個人所蔵)

文芸欄

俳句

水無月俳句会

水替へて水神拝す年新た

高木 キヨ子(新庄)

一首ごとと思ひめぐらし歌留多読む

高木 キヨ子(新庄)

父逝きて幾星霜ぞ冬灯し

山田 世志男(佐柿)

風邪の床橋山道に背を向けて

山田 世志男(佐柿)

波しぶき浴びて励みぬ寒稽古

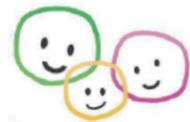
政岡 弘子(久々子)

雪残る水辺ひそやか座禅草

楠 充代(佐田)

竹生島眺めて憩ふ鴨の陣

楠 充代(佐田)



生活リズムを整えましょう

お母さんのおなかの中にいた赤ちゃんは、生まれてきて初めて太陽の光を浴び、地球のリズムを体験し、2～3カ月かけてゆっくりとそのリズムに適応していきます。そして、1～3歳頃は、昼夜の区別を身に付ける大切な時期となります。

乳幼児の睡眠には、「成長ホルモンの分泌を増やす」「記憶の整理と定着」「脳と体の疲労回復」等の重要な役割があります。理想的な睡眠時間は、午睡を含めて12～14時間といわれていますので、夜は10時間を目安に眠り、不足分は午睡で補うようにしましょう。

また、就寝時間が遅くなっても、毎朝一定の時間に起こすことが大切です。生活リズムを整えることはすぐには難しいですが、できることから少しずつ始めてみませんか。

■生活リズムを整えるコツ

- 毎朝同じ時間にカーテンを開け、お日様の光で目覚めるようにしましょう。
- 朝は、授乳や離乳食等でしっかりと栄養をとり、日中はたくさん遊びましょう。
- 午睡は、夜の睡眠の質をよくするためにも午後3時までは切り上げましょう。
- 眠る時は暗く静かな環境を作りましょう。テレビやスマートフォン等、脳に刺激を与える光を出す電子機器は、寝る30分～1時間前には消すようにしましょう。



※お問い合わせ先 町子ども・子育てサポートセンター(担当・濱野純子) ☎32-0192

地域の見守りポイント ～家族も支援の手が必要です～

介護を必要とする高齢者や認知症の方が増えています。介護を行う家族等の身体的・精神的な負担は大きく、それが原因で高齢者虐待や家族の心身の不調等につながる恐れがあります。

そのため、介護者への不安や負担の軽減と孤立防止を図ることが必要です。介護されている家族は、SOSを出せないこともあるので、周囲の方々が気づき地域包括支援センター等の適切な機関につなげたり、地域の皆さんによる声かけや見守りを行ったりして介護者を孤立させないことが大切です。

■緊急性の高い項目(すぐに相談)

- 高齢者(要介護者/介護者)の体に不自然なあざや傷がある
- 家から怒声がする
- 高齢者に会わせない
- 介護者が疲れた様子である
- 介護者が周囲に相談できる人がいなくて困っている様子である
- 介護を必要とする人が何人もいる
- 介護サービスを利用していない
- 介護サービスを嫌がる

重要!!

介護者である家族が心身ともに疲労し、追い詰められた結果、自覚のないままに虐待をしたり、うつ状態になったりすることもあります。

介護者である家族を責めるのではなく、家族が安心して介護に関する悩みを相談できるような地域を目指していきましょう。

■緊急性の低い項目(適宜相談)

- 自宅がごみや物で散らかり、異臭がする
- 介護者に仕事や心配事等があり、余裕がない
- 介護者に病気や障がいがある
- 介護者も高齢である
- 介護者が近所付き合いをしないもしくはしなくなった

※お問い合わせ先 町健康福祉課 地域包括支援センター(担当・飯田) ☎32-6704

健康づくり活動を **げんげん運動** 紹介します!

食事や運動に気を遣う、毎年健診を受ける等、健康づくりの取り組みは毎日元気に過ごすためにとても大切です。

今月号では、町内の企業と地区で取り組まれている健康づくり活動をご紹介します。

企業での取り組み

健康経営優良法人に認定されている

株美浜モーターサービスセンター様

◎取り組み内容

- ・ 定期健康診断
- ・ ラジオ体操(毎日の朝礼時)
- ・ げんげん弁当(※)の注文
- ・ 近隣の野菜生産者から野菜を購入し、社員に配布

※げんげん弁当とは、主食・主菜・副菜が揃い、野菜たっぷり、塩分控えめの体に優しいお弁当です。町内10店舗で販売しています。



↑詳細はこちら



株美浜モーターサービスセンター 代表取締役 備前 淳 さん

○ interview

*健康づくりに取り組んでよかったことを教えてください。

社員の健康意識の向上が一番です。実際に社員にアンケートを行い、そのような結果が出ました。

*どのような成果が得られましたか。

健診をした際、特定保健指導対象者が減りましたし、残業時間も減りました。業績を確認しながら、決められた時間で仕事に集中し、生産性を上げることがとても重要だと感じています。

*会社として健康づくりに取り組むきっかけとなったできごとはありますか。

保険会社のセミナーを聞く中で「健康経営」について知り、会社として社員が健康であることの重要性を感じたことがきっかけです。

健康づくり推進員による取り組み

健康づくり推進員は、地域で健康づくりに取り組む人を増やすことを目的に活動しています。各地区に1名以上、全員で49名の方が地区の健康づくりのために活動しています。

◎令和5年度の活動内容

①塩分濃度測定

塩分濃度計を回覧し、ご家庭の汁物の塩分濃度を測定しました。

(雲谷区、興道寺区、郷市区、山上市、松原区、早瀬区、木野区)

*感想

家の味噌汁の塩分が高いことが分かり、薄味を心がけようと思いました。



②運動教室

家庭でも実践できるヨガを行いました。(南市区)



③料理講習会

ポリ袋に食材を入れ、袋のまま湯煎するパッククッキングを行いました。(早瀬区)



※お問い合わせ先 町健康福祉課(担当・繁田) ☎32-6704

慶弔

12/1~12/31受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
三谷 俐斗	男	雅仁・規子	坂尻
平松 うてな	女	青・亜弥	郷市
坂口 結乃	女	拓也・星	山上
前田 心葉	女	宏樹・侑佳	松原
保田 湊祐	男	泰輝・美帆	山上

◎ご結婚

氏名	住所
丸杉 翔 & (古田) 智菜美	郷市

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
大久保 政江	早瀬	97	大久保 勝彦
亀谷 茂	早瀬	94	亀谷 政浩
武長 宏	安江	92	武長 等
中西 美行	郷市	67	中西 真由美
野原 久子	新庄	92	野原 誠一
和多田 和枝	金山	91	和多田 一喜
吉田 きぬよ	栄	88	池田 美和子
乙見 竹夫	北田	95	乙見 康夫

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

町人^{まちびと}さん



20歳のつどい実行委員会
実行委員長を務められた

大野 馨大朗 さん (金山)
(関連第6頁~7頁)

*委員長を務められての感想は？

何かのリーダーをやるのが初めてだったので、右往左往しましたが、他の実行委員のメンバーが時間のない中いろいろなことを準備してくれて、無事やり遂げることができました。

*20歳の目標を教えてください。

教員を目指して、大学で勉強に励んでいます。勉強だけではなく、美浜の文化や伝統を子どもたちに伝えていける教員になれるよう頑張りたいです。

*どんな大人になりたいですか？

美浜町のいいところは、地域の人との距離が近いことだと思います。そんな地域に貢献できる人になりたいと思っています。

人口の動き

人口総数	8,840人(+ 2)
男	4,341人(+ 1)
女	4,499人(+ 1)
世帯数	3,625世帯(+ 4)
出生 5人	死亡 13人
転入 25人	転出 15人
みはま応援クルー(※)	260人(+ 1)
マイナンバーカード交付率	88.3%
	令和6年1月1日現在※()は前月比

※町が公認登録する「町外に住みながらも本町を愛し、応援して下さる方」のこと。



町の情報や応援クルーの
情報はこちら！



2月に満1歳になる子どもたちを紹介します。

「はじめてバースデー」への掲載案内は、誕生月の前々月に送付しています。ぜひ、ご応募ください。



2.9
大好きなお姉ちゃんを追いかけたら、歩けるようになったよ♡
中瀬 乃愛ちゃん(興道寺) 父・豪規さん 母・多恵さん



2.15
初めてのクリスマス。楽しかったあープレゼントもいっぱいもらえたよ
田邊 碧映くん(山上) 父・貴史さん 母・有希さん

広報クイズ

広報みはま2月号を読んで、①~⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」や「ゆ」、「・」、「が」、等も一文字とします。「●」の文字を①番から順に並べると、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①FBCのAMラジオが嶺南エリアで
○●○○○○○となりませ
- ②○○○●チェック測定会を開催します
- ③もの忘れ○●○○○を開催します
- ④ペント○○○●受賞報告
- ⑤美浜町子ども・子育て
○○○○○○○○○○○○●をお知らせします

●応募方法

はがきに答え、住所、氏名(広報を読んだ感想も大歓迎!)を書いて、「広報みはま広報クイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】

kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【二次元コード】



締め切りは、2月9日(金)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

●1月号の答え かかみもち

●応募者総数は13人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

■くらしのカレンダー■

令和6年2月

1 (木)	古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	17 (土)	
2 (金)		18 (日)	
3 (土)		19 (月)	9:30~保育園開放(みずうみ保育園)
4 (日)		20 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)
5 (月)		21 (水)	古紙 (東地区)
6 (火)	9:30~保育園開放(せせらぎ保育園) 13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:30~「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)	22 (木)	10:00~2歳児教室(はあとびあ) 13:00~3歳児健診(子ども・子育てサポートセンター)
7 (水)		23 (金)	天皇誕生日
8 (木)	10:00~1歳児教室(はあとびあ) 13:30~育児学級(はあとびあ) 古紙 (河原市・南市・栄区)	24 (土)	
9 (金)	10:00~ミニさくらんぼ(けやき台第1集会所)	25 (日)	8:30~町民卓球大会(総合体育館)
10 (土)		26 (月)	
11 (日)	建国記念の日 10:00~美浜町制施行70周年記念式典(なびあす)	27 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)
12 (月)		28 (水)	13:30~母親学級(はあとびあ)
13 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~司法書士法律相談(はあとびあ)	29 (木)	
14 (水)	9:30~保育園開放(あおなみ保育園) 古紙 (北・南地区)		
15 (木)			
16 (金)	住民税申告、確定申告受付期間(町役場税務課) ~3月15日		2月の納税 [納期限 2/29(木)] ※納付は口座振替が便利です。 固定資産税(4期)、国民健康保険税(8期)

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事
- 行事の予定は、1月16日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- □ 網かけの日は、役場はお休みです。
- 古紙 は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。
- ごみの休日受入は、第3日曜日以外の土日祝日(5月3日~5日、12月31日~1月3日を除く)の午前8時30分~正午です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

美浜町防災アプリのダウンロードをお願いします

美浜町防災アプリでは、防災情報や停電情報、おくやみ等の生活に関わる緊急情報等をお知らせしています。ぜひ、ダウンロードの上、ご利用ください。

ダウンロードはこちら



こんにちは
まちづくり推進課です。

令和6年能登半島地震により、おこたりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族の皆さまに心よりお悔やみ申し上げます。また、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

連日、テレビ等で報道されている悲惨な状況。当たり前だった日常が、当たり前ではないことに気付かされた瞬間でした。

今、私たちにできることは何かを考え、行動に移したいと思えます。

また、いつ起きるか分からない災害に直面した時、自分自身がどう行動すべきかを考え、備えておきたいと思えます。

現在も被災地で救助・救援活動等に尽力されている方々に深く敬意と感謝を申し上げます。被災地の1日も早い復旧・復興を心より祈念いたします。(責)